MASPRO

CATV 屋外用　耐雷型 電源供給器

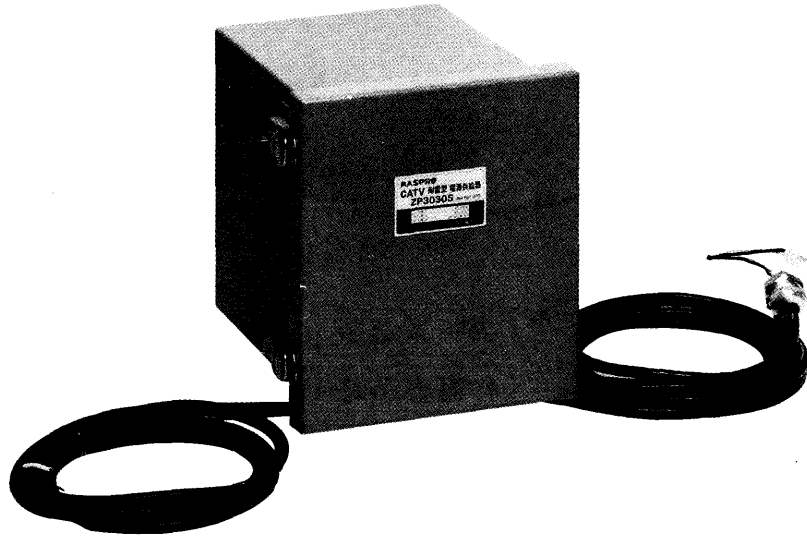
LIGHTNING-PROOF POWER SUPPLY

ZP3030S

NHK 共同受信仕様適合品（NH-PST-303）

入力電圧 AC100V 出力電圧・電流AC30V・3A（最大）

取扱説明書

CATV施設へ電源供給するための電源供給器です。

優れた機能

作動表示灯

ケース底面に作動表示灯がありますから，地上からでも作動状態の確認が容易にできます。

自動復帰型ブレーカー

CATVラインまたは増幅器の内部で電流通過系統に異常電流が流れると,ブレーカーが作動して自動的に送電を停止します。原因を取除けば自動復帰します。

高信頼

高信頼型 耐雷トランス

- 耐雷トランスの巻線は，エポキシ樹脂で完全に覆ってありますから，湿気による絶縁の劣化がほとんどありません。
- トランスの1次巻線と2次巻線の間に，高絶縁材の集成マイカを使用していますから，コロナ放電に強く絶縁の劣化は長期間ありません。

●ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとは，保存してください。

各部の名称と機能

ヒューズホルダー
管型ヒューズ（定格3A）
- 定格値を超えるヒューズは，絶対に使用しないでください。
- 予備のヒューズはフタの内側にあります。

電源スイッチ
施設の工事が終了して，運用を開始するときまで**ON**にしないでください。工事中や電源系統を修理するときは，必ず**OFF**にしてください。

入力電圧切換スイッチ
入力電圧（AC90，100，110V）に応じて切換えてください。出荷時は，AC100Vに設定してあります。

出力電圧測定端子（AC27～30V）

予備ヒューズ（3A・1本）
予備出力ブレーカー（1個）

出力ブレーカー
- 出力ブレーカーは，誘導雷などにより保護作動すると，性能が徐々に劣化しますから，定期点検のときに交換してください。
- 予備の出力ブレーカーは，フタの内側にあります。

出力ブレーカーの交換
- 電源スイッチを**OFF**にしてから交換してください。
- 出力ブレーカーを指でつまんで引抜いてください。

アース端子

作動表示灯（赤）

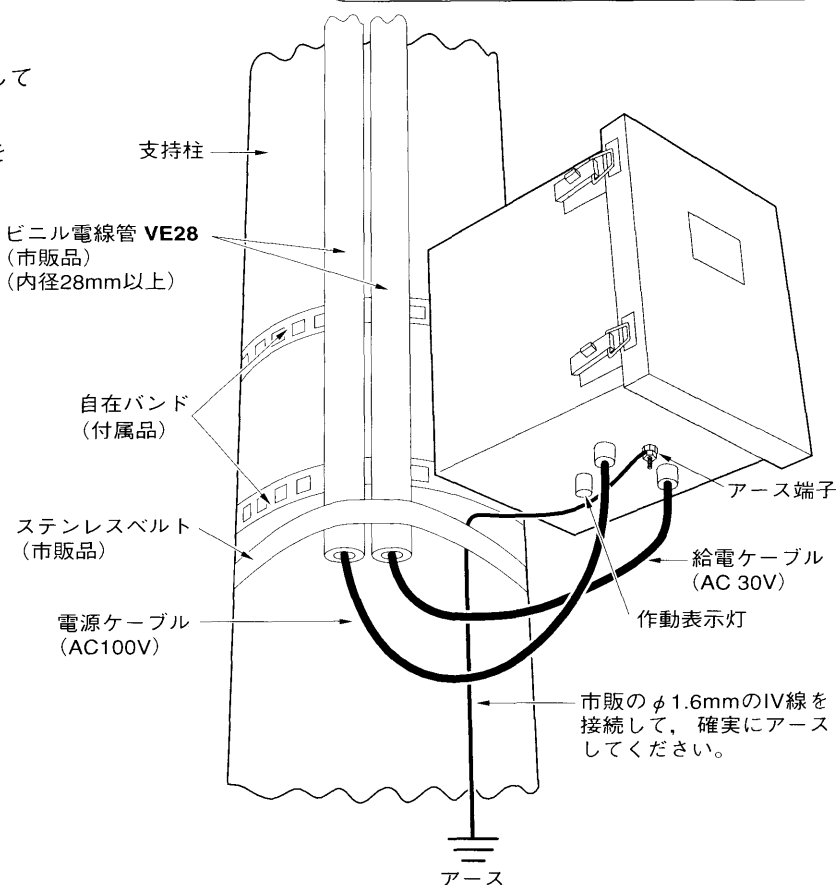
給電ケーブル（AC30V・3A）
（しゃへい型キャブタイヤケーブル 約4m）

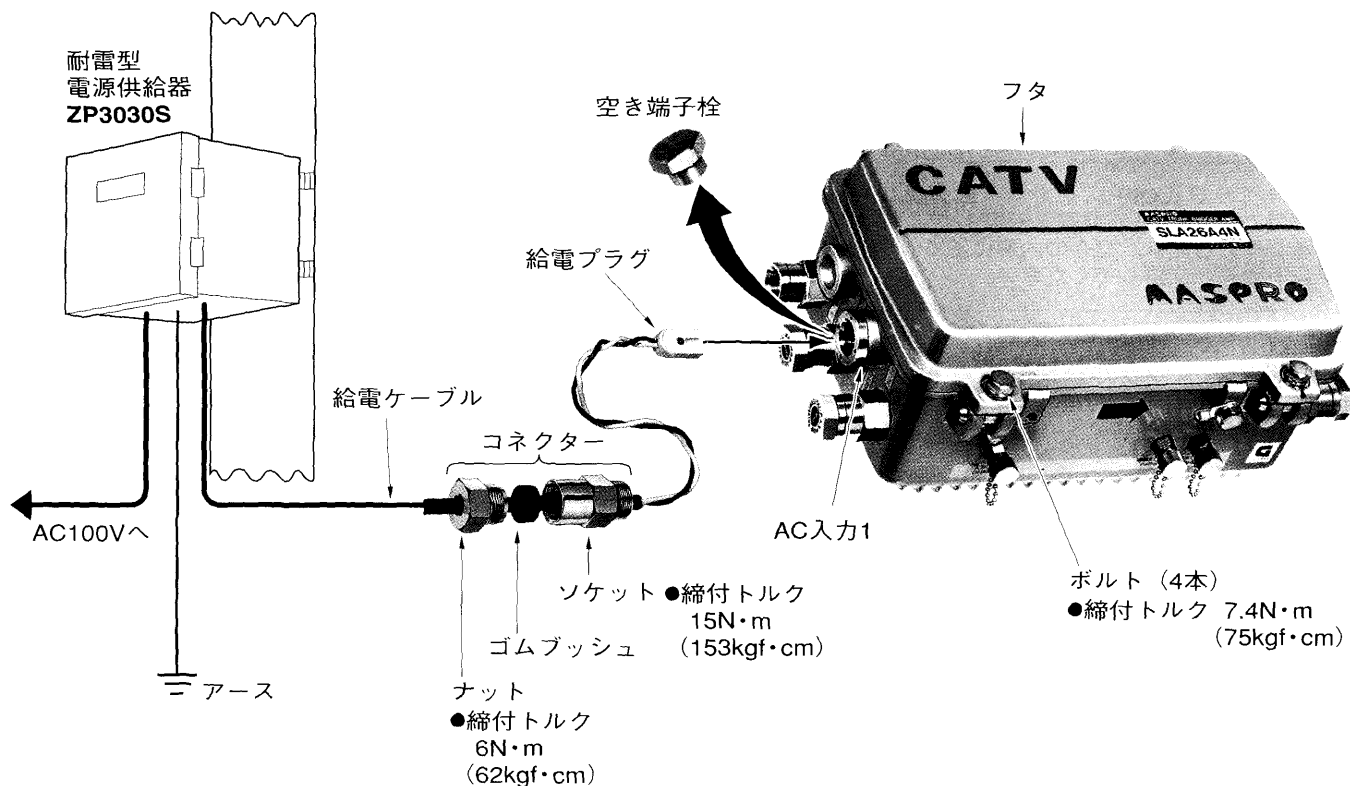
電源ケーブル（AC100V）
（キャブタイヤケーブル 3m）
ケーブルを延長するために，途中で切断して別のケーブルをつなぐことは，電気設備技術基準で禁じられています。

取付方法

- 付属の自在バンドで支持柱に，しっかりと固定してください。（適合支持柱径 370mm以下）
- 取付ける支持柱に，あらかじめAC100Vの電源を設置してください。

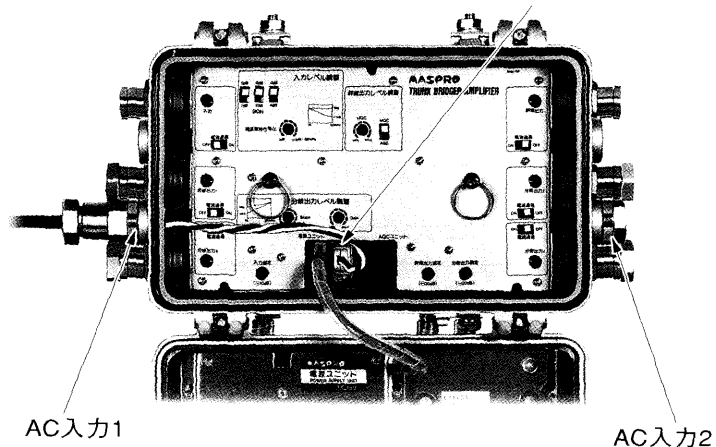
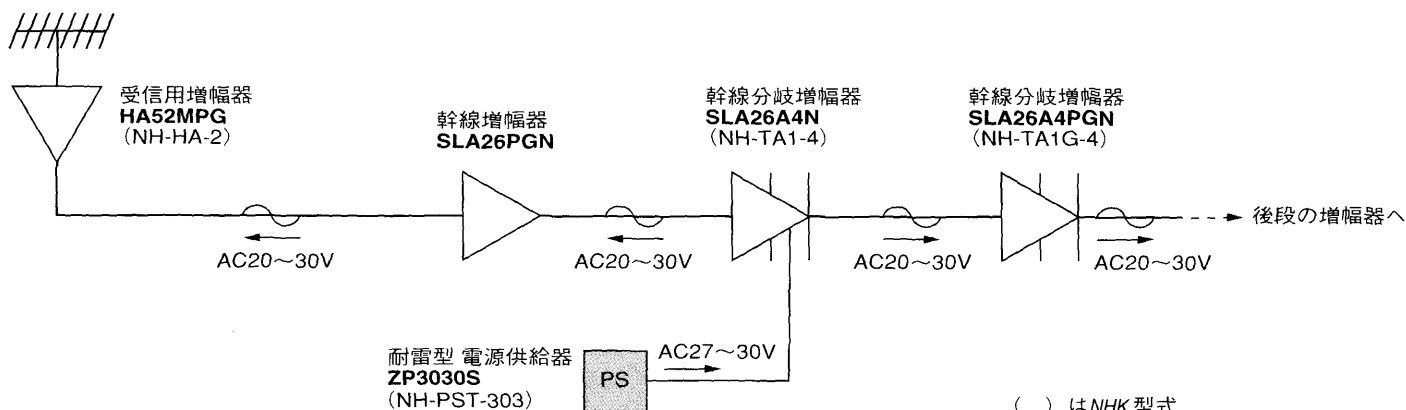
ご注意

適切な配線材料と器具を使用して，ケーブルをしっかりと固定してください。また，ケーブルの外被にキズがつかないように，注意して配線してください。

ケーブルの接続例

（幹線分岐増幅器 **SLA26A4N（NH-TA1-4）**に給電した例）

AC入力端子への給電方法

① 増幅器のAC入力1の空き端子栓を外してください。
② 給電ケーブルのコネクターを，上図のように分解してください。
③ 増幅器のフタを締付けている，4本のボルトをゆるめて，フタを開けてください。
④ AC入力1に給電プラグを通してください。
⑤ コネクターのソケットのネジを，AC入力1に締付けて，ゴムブッシュをソケットの内部へ押込んでから，ナットを指定の締付トルクで，しっかりと締付けてください。
⑥ 給電プラグを，増幅器の電源直接供給端子に接続してください。
⑦ 増幅器のフタを閉めて，4本のボルトを指定の締付トルクで，しっかりと締付けてください。
（詳しくは，増幅器の取扱説明書をご覧ください）

（AC入力1から給電した例）

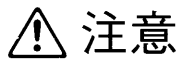
AC入力2からも同様に給電できます。

使用例

正しく使用していただくために

正常に作動しない場合，次のチェックをしてください。

1.作動表示灯が点灯していますか。
消えている場合，電源ケーブル，電源スイッチと出力ブレーカーを確認してください。

出力ブレーカーの確認方法

電源スイッチをOFFにしてから出力ブレーカーを取外し，端子間の導通を確認してください。導通しないときは，フタの内側にある予備の出力ブレーカーと交換してください。

2.ヒューズが切れていませんか。
切れている場合，フタの内側にある予備のヒューズ（定格3A）と交換してください。

⚠注意　定格値を超えるヒューズの使用は，機器を損傷する原因となりますから，絶対にやめてください。

3.出力電圧は正常ですか。
出力電圧測定端子でAC27～30Vが正常値です。

以上の方法でもトラブルが解決できない場合，お近くの当社支店・営業所か，本社技術相談にお問合わせください。

規格表 Specifications

MASPRO

項目 *Items*	規格
入力電圧 *Input Voltage*	AC90～110V（入力電圧切換スイッチで AC90, 100, 110V切換）50・60Hz
入力電流 *Input Current*	0.98A
出力電圧 *Output Voltage*	AC27～30V
出力電流 *Output Current*	3A（最大）
絶縁耐圧 *Dielectric Strength*	1. 入力―出力間に，AC10kV（最大）を1分間印加しても異常のないこと。 2. 出力―接地間に，AC3kV（最大）を1分間印加しても異常のないこと。
耐雷性 *Surge Protection Voltage*	入力―接地間に，AC30kV（最大）のサージ電圧（1.2/50μs）を印加しても異常のないこと。
サージ減衰量 *Surge Attenuation*	平衡移行㊀30dB以下（出力ー接地間） 不平衡移行㊀20dB以下（出力ー線間）
外観寸法 *Dimensions*	224（H）×211（W）×258（D）mm
質量（重量） *Weight*	約9.4kg
シンボル *Symbol*	PS―

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

MASter of PROduction
生産の覇者

付属品

自在バンド ······················ 2本
ヒューズ（定格3A）··············· 1本
（フタの内側にあります）
出力ブレーカー ················· 1個
（フタの内側にあります）

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの
＝マスプロ電工＝
本社〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町
営業部 TEL名古屋(052)802－2244
工事営業部 〃 (052)802－2225
技術相談 〃 (052)805－3366
インターネットホームページ www.maspro.co.jp

支店・営業所
沖縄 (098) 854-2768
鹿児島 (099) 226-9200
宮崎 (0985) 25-3877
熊本 (096) 381-7626
長崎 (095) 846-6872
福岡(支) (092) 531-3861
北九州 (093) 941-4026
下関 (0832) 55-1130
徳山 (0834) 32-2954
広島 (082) 230-2351
松江 (0852) 21-5341
岡山 (086) 252-5800
松山 (089) 973-5656
高知 (088) 882-0991
高松 (087) 865-3666
姫路 (0792) 34-6669
神戸 (078) 843-3200
大阪(支) (06) 6635-2222
工事営業部 (06) 6632-1144
京都 (075) 646-3800
和歌山 (073) 473-8867
津 (059) 234-0261
岐阜 (058) 275-0805
名古屋(支) (052) 802-2233
工事営業部 (052) 804-6262
豊橋 (0532) 33-1500
静岡 (054) 283-2220
松本 (0263) 57-4625
福井 (0776) 23-8153
金沢 (076) 249-5301
新潟 (025) 287-3155
横浜 (045) 784-1422
渋谷(支) (03) 3409-5505
工事営業部 (03) 3499-5631
秋葉原 (03) 3255-7335
青戸 (03) 3695-1811
八王子 (0426) 37-1699
千葉 (043) 232-5335
さいたま (048) 663-8000
前橋 (027) 263-3767
水戸 (029) 248-3870
宇都宮 (028) 660-5008
郡山 (024) 952-0095
仙台 (022) 786-5060
盛岡 (019) 641-1681
秋田 (018) 862-7523
青森 (017) 742-4227
函館 (0138) 53-7355
札幌 (011) 782-0711
釧路 (0154) 23-8466
旭川 (0166) 25-3111
北見 (0157) 61-0480

2K55-261
B-18-4261-5L
AUG.,2001